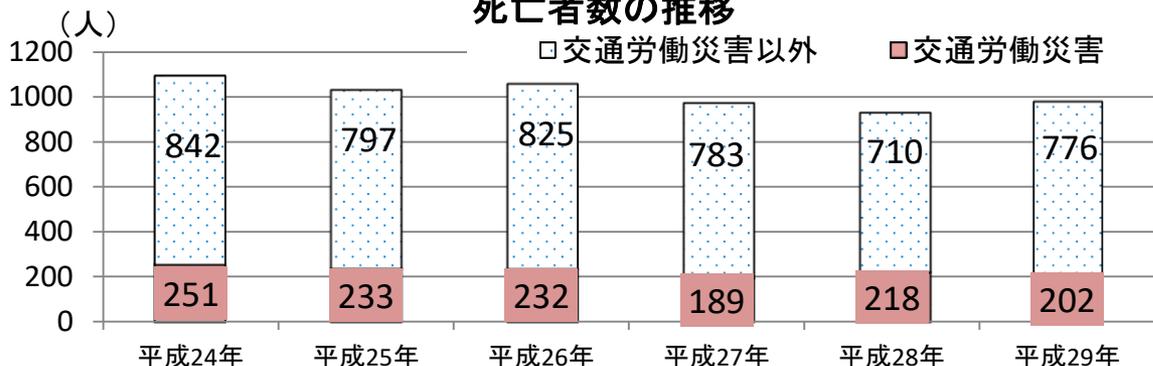


交通労働災害発生状況(平成29年)

交通労働災害発生状況

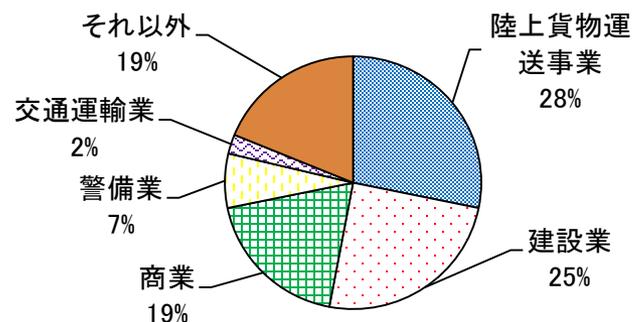
- 平成29年の全産業による労働災害発生状況(平成29年確定値)は、死亡が978人(対前年比0.5%増)、休業4日以上の死傷災害が120,460人(対前年同月比2.2%増)となっている。
- このうち、平成29年の交通労働災害による労働災害発生状況は、死亡が202人(対前年比7.3%減)で全体の約2割を占め、休業4日以上の死傷災害が7,885人(対前年同月比3.0%減)となっている。
- 業種別にみると、最も多い業種は、死亡災害では陸上貨物運送事業57人(28%)、死傷災害では商業1,792人(23%)となっている。

死亡者数の推移

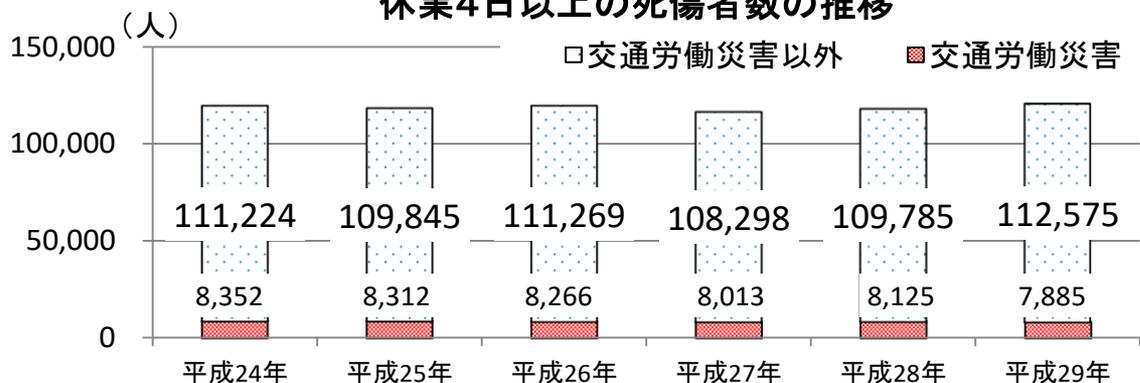


業種別

(死亡災害:平成29年確定値)

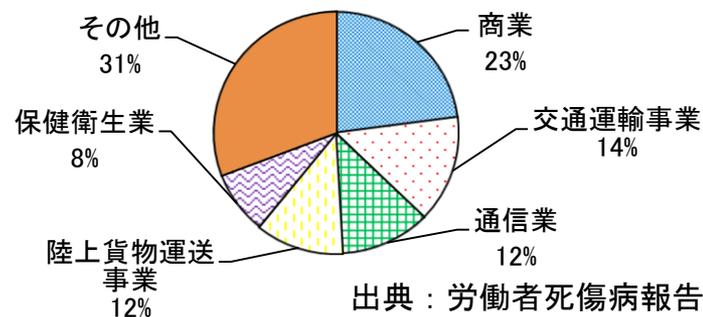


休業4日以上の死傷者数の推移



業種別

(休業4日以上の死傷災害:平成29年確定値)



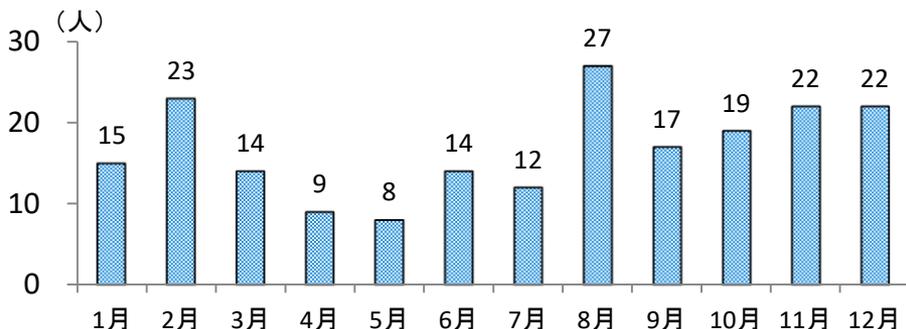
出典:労働者死傷病報告

交通労働災害発生状況(平成29年)

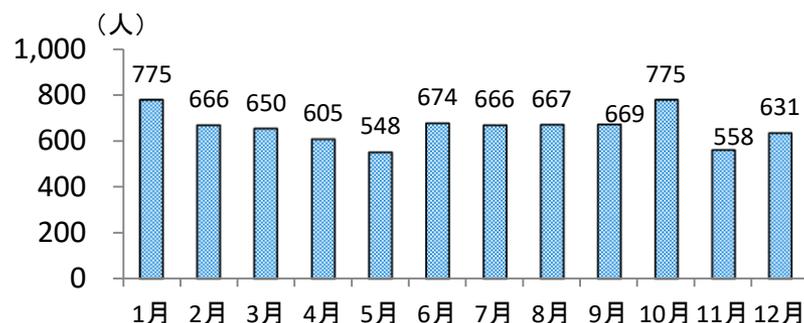
交通労働災害発生状況

- 死亡災害は2月、8月、11月、12月に多く、休業4日以上の死傷災害は1、10月に多い。
- 休業見込日数は1月以上が約5割を占める。
- 死亡災害は50歳以上が約5割、休業4日以上の死傷災害は50歳以上が約4割を占める。

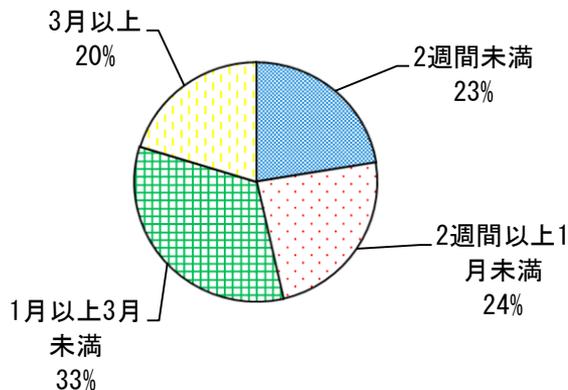
月別
(死亡災害:平成29年確定値)



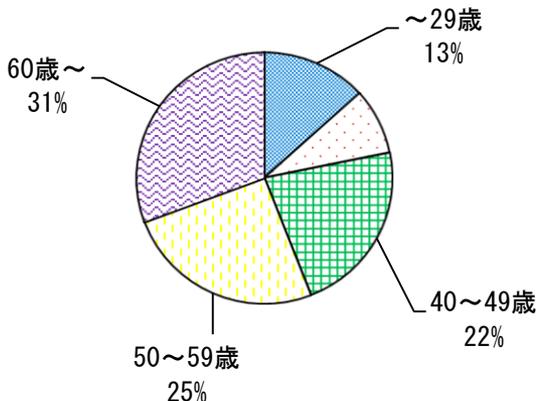
月別
(休業4日以上の死傷災害:平成29年確定値)



休業見込日数別
(休業4日以上の死傷災害:平成29年確定値)



年齢別
(死亡災害:平成29年確定値)



年齢別
(休業4日以上の死傷災害:平成29年確定値)

